Panasonic®

ケースブレーカ

8M5 836 006
施工説明書
取扱説明書

<対象製品品番はカタログなどでご確認ください>

施工説明書　施工店様へ

- 施工には電気工事士の資格が必要です。
- 施工前に必ずお読み頂き、確実に配線してください。
- 施工完了後、この説明書を必ず取扱者様へお渡しください。

● 内蔵ブレーカ類の施工は、別紙個別の施工説明書をご覧ください。

■施工上のご注意

【共通項目】

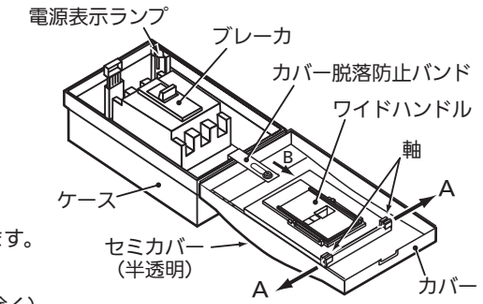
- 取付けねじサイズ
  木ねじ　呼び4.1・4.5・4.8　長さ20 mm以上
  Mねじ　　M4・5　長さ20 mm以上
- ゴミ、コンクリート粉塵などの異物が機器内部に入らないように施工してください。
- 電源表示ランプの定格電圧はAC250 Vまでですので、100 Vまたは200 V回路で使用してください。それ以上の電圧で使用されますと、ランプの加熱・破損の原因になります。
- 電源側端子部の取扱いは、電源表示ランプが消えていても、無電圧をご確認の上行ってください。
  （電源表示ランプは故障する場合や日光の影響で見えにくい場合があります）

●ノックアウト径

屋内用	ED-30K・NCD-30A・NCD-30R ED-30A・ED-30R	φ21-φ28-φ34 (φ21ポリプッシュ付)
	NCD-50・NCD-60 NCD-50DS・ED-50・ED-60	φ28-φ34 (φ28ポリプッシュ付)
	NCD-30・NCD-30DS・H型・HR型・ E型・ER型・ED-30J・ED-30JR	φ21-φ28 (φ21ポリプッシュ付)
	NCD-100・ED-100	60 A:φ28-φ34-φ41 (φ28ポリプッシュ付) 75 A以上：φ41 (φ41ポリプッシュ付)
	スチールタイプ全機種	φ28-φ34
防雨形	NCD-30・50・NCD-30DS・50DS・ ED-30・50・NCF型・EF型・ NCF-R型・EF-R型・EF-MG型	φ28-φ34 φ21-φ42
	H型・E型	φ21-φ28
	HR型・ER型	φ21
	NCD-30R・50R・ED-30R・50R	φ28-φ34

【屋内用】

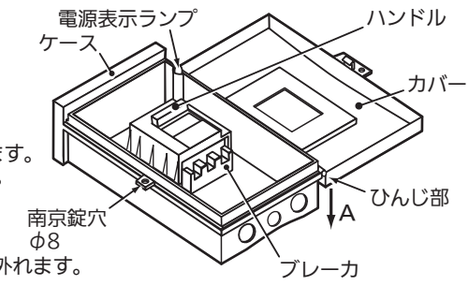
- 防塵・防水形ではありません。雨水や水しぶきのかかる場所には設置しないでください。
- 電線を伝って雨水などが浸入する場合があります。内蔵機器の故障原因になりますので電線管配線などの防水施工をお願いします。
- 電源表示ランプのラグ板を確実に押し込んだ状態で、接続電線または圧着端子をこの上に重ねて接続してください。
- カバーの開閉は、ワイドハンドルと内蔵ブレーカが「OFF」の状態で行ってください。
  セミカバー（半透明）は、図の軸2本をA方向に抜き取ると、外れます。
- カバーは図のカバー脱落防止バンドをB方向へスライドさせると、外れます。
- 使用時は必ず元の状態に取り付けてください。(NCD・ED-100は除く)



＊NCD・ED-100は形状が異なります。

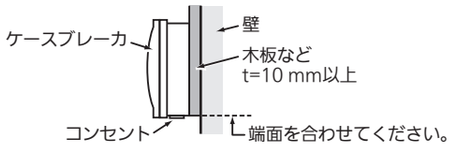
【防雨形】

- 防塵・防水の保護等級はIP43です。（コンセント部を除く）
  - 防塵性（レベル4）：直径または厚さ1 mm以上の固形異物の侵入に対して保護されている。
  - 防水性（レベル3）：鉛直から60 ° の範囲の降雨によって有害な影響を受けない。
- 電線を伝って雨水などが浸入する場合があります。内蔵機器の故障原因になりますので電線管配線などの防水施工をお願いします。
- ポール取付けの場合は、必ず木板などの取付板をご使用ください。（バンド取付けはしないでください）
- 電源表示ランプのラグ板を確実に押し込んだ状態で、接続電線または圧着端子をこの上に重ねて接続してください。
- カバーは着脱可能です。図のひんじ部（2ヵ所）をA方向へ押すと外れます。
- 南京錠は市販品をご使用ください。



【コンセント付タイプ】

- 屋内用・防雨形の場合、引掛キャップの着脱を容易にするため、下図の取付けを推奨します。

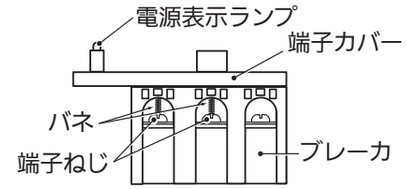


- 屋内用・スチールタイプの配線は、ボックス上面のノックアウトから行ってください。
- アース線はケース内部のアース端子に接続してください。
  - 標準締付トルク　1.2～1.5 N·m
    （適合電線は、内線規程に基づき選定ください）
- スチールタイプで漏電ブレーカ内蔵の場合はボックスのアースを別にしてください。
- コンセント容量・適合引掛キャップ（パナソニック製）

コンセント容量	適合引掛キャップ
接地3P引掛コンセント20 A（品番：WF2420BK）	WF6420・WF6420W
接地3P引掛コンセント30 A（品番：WF2430B）	WF6430・WF6430W
埋込抜け止め接地コンセント15 A（品番：WN1161）	WF5113など

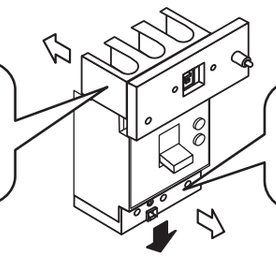
【スチールタイプ】

- 防塵・防水形ではありません。雨水や水しぶきのかかる場所には設置しないでください。
- 電線を伝って雨水などが浸入する場合があります。内蔵機器の故障原因になりますので電線管配線などの防水施工をお願いします。
- 電源表示ランプ付端子カバーは電源電線を接続後、図の様に2本のバネの先端を端子ねじの頭に確実に乗せ、取り付けてください。
- ボックスのアース端子は、D種（第3種）接地専用です。（漏電ブレーカのアース端子については別途ご相談ください）
- 扉の開閉は、ワイドハンドルと内蔵ブレーカが「OFF」の状態で行ってください。
- セミカバーは、扉裏面の軸2本を外方向に抜き取ると、取り外せます。(屋内用の図参照)



● 端子カバーの施工

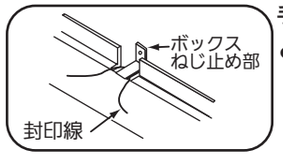
取り付け
端子カバーの内側の溝を、ブレーカ本体の溝に合わせて、⇦の方向に「パッチン」と音がするまで押し込む。



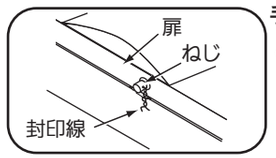
取り外し
突起の先端を指で⇩の方向に引いた状態で端子カバーを⇦の方向に引き抜く。

● 封印方法

- 扉をあけ、図の手順で封印を行ってください。



手順1
- ボックスのねじ止め部へ封印線をくぐらせます。



手順2
- 扉を閉じ、ねじ締め後封印線をねじの穴に通し、結びます。

取扱説明書（保管用）　取扱者様へ

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 点検・交換には電気工事士の資格が必要です。
- 取扱前に説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。
- この説明書は必ず保管してください。

● 内蔵ブレーカ類の取り扱いは、別紙個別の取扱説明書をご覧ください。

■取扱上のご注意

- ケースのお手入れは、乾いた布または中性洗剤を軽く湿らせた布をご使用ください。（守らないと表面が変質したりすることがあります）
- 防雨形の防塵・防水の保護等級は IP43です。（コンセント部を除く）
  防水形ではありませんので、はげしい風雨の後などは点検をお願いいたします。
- カバー（扉）は確実に閉じてご使用ください。
- コンセント付の場合、使用されないときはブレーカを必ず「OFF」にしてください。

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

施工店　　電　話

パナソニック株式会社
パナソニック エコソリューションズ電路株式会社
〒571-8686　大阪府門真市門真 1048 番地　TEL（代表）06-6908-1131

©Panasonic Corporation 2012

8M5 836 006
PC0908-60715